

**平成26年度 土木部
2月補正要求概要**

**平成27年2月17日
福島県土木部**

平成26年度 土木部 2月補正要求概要

補正予算の概要

- 1 国の補正予算による交付金等を活用し、防災対策等必要な事業の増額補正を行います。
- 2 年間所要見込みによる補正を行います。

補正予算の規模

一般会計 合計 $\Delta 543$ 億2,975万円

- 国の追加配分を活用した事業費の増額
21億1,633万円
- 年間所要見込みによる補正
 $\Delta 564$ 億4,608万円

主な事業内容

国の追加配分を活用した事業費の増額

○（新）地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金

- ・道の駅の情報設備等の整備を進めます。 3,000万円 P.1
- ・地域住民及び市町村が主体となったまちづくりを支援します。 1億1,500万円 P.2
- ・地域型住宅を建設する子育て世帯や高齢者世帯等を支援します。 4,150万円 P.3

○緊急防災対策等

- ・土砂災害警戒区域等を指定するための基礎調査を推進します。 4億8,000万円 P.4

年間所要見込みによる補正

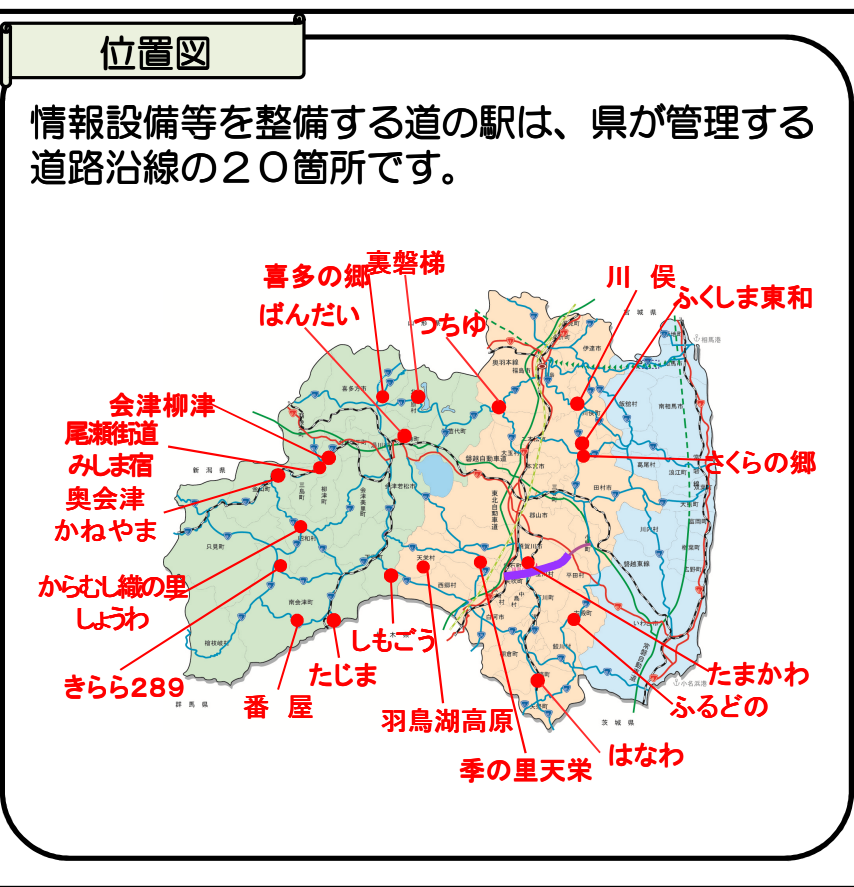
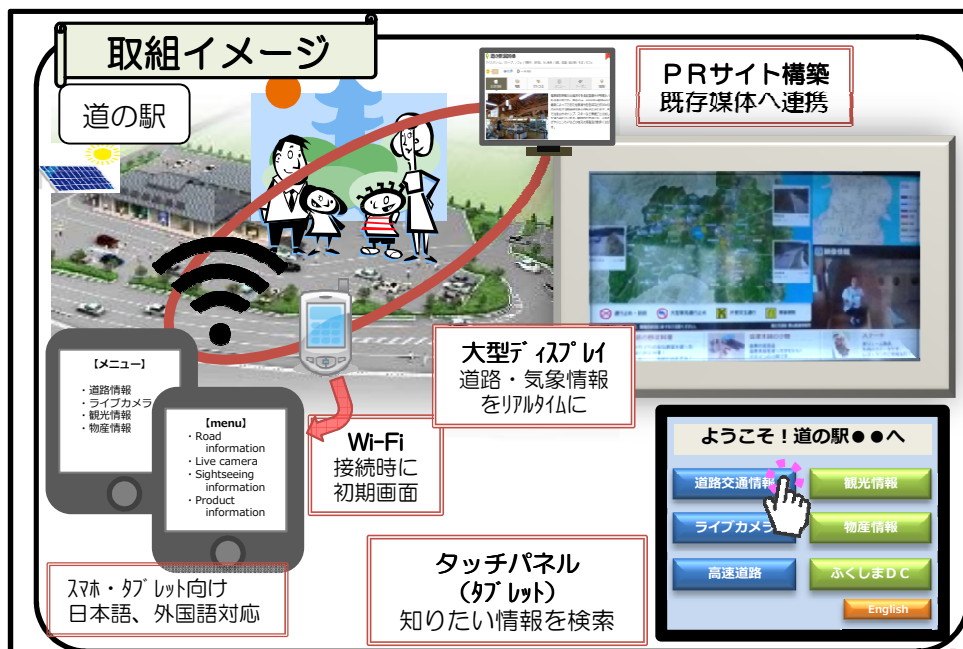
- 冬期間の安全・安心な交通確保を図ります。 6億3,983万円 P.5
- 復興公営住宅整備（整備計画見直しに伴う減） $\Delta 292$ 億4,364万円

道の駅の情報設備等の整備を進めます

事業の概要

○道の駅の地域活性化及び地域防災拠点としての強化を図るため、情報設備等の整備を進めます。

◇「道の駅」地域拠点機能強化事業



- ①無料公衆無線LAN、大型ディスプレイの整備
- ②地域の魅力をPRするサイトの構築
- ③災害時（停電時）に備えた非常用電源の整備

地域住民及び市町村が主体となったまちづくりを支援します

事業の概要

- 地域住民及び市町村が主体となって地域の宝（資源）を磨き上げ、活用していくための各種計画の策定を支援します。
- 地域主体のまちづくりを促進するため、計画に基づき実施する観光施設や商店街等を結ぶ路地整備や、花や緑による修景整備等を支援します。

◇まちづくり支援事業

(1) 計画策定

市町村が策定する「歴史的風致維持向上計画」及び「景観計画」の策定を支援します。

また、県は地域住民や市町村とともに「地域づくり計画」策定を行います。



(2) 施設等整備

地域づくり計画に基づき、県と市町村、住民が連携してポケットパークや路地の整備、花や緑での修景整備を行い、面的な魅力向上を図ります。



地域型住宅を建設する子育て世帯や高齢者世帯等を支援します

事業の概要

○子育て世帯や高齢者世帯等が、県内の住宅生産事業者と県産木材を活用する地域型住宅を建設した場合に県産品等と交換できるポイントを交付します。

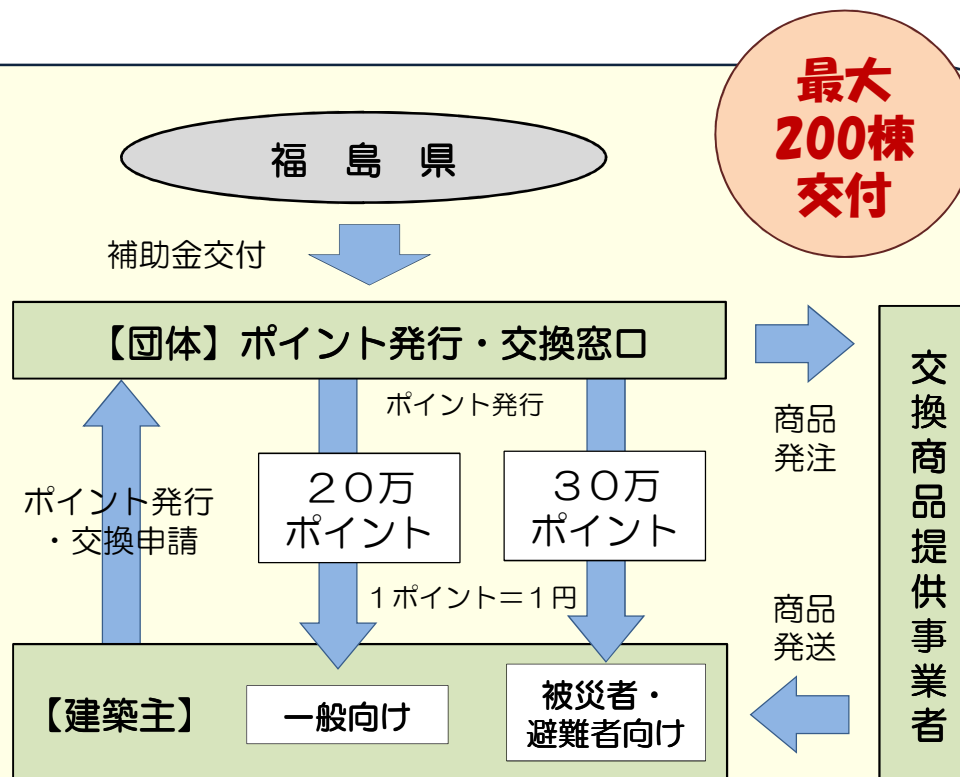
◇ふくしまエコ・プラス住宅応援事業

〈ポイント交付対象〉

- ①子育て世帯が建設した住宅 または、高齢者等に配慮したバリアフリー住宅
 - ②県内で自らが居住するための住宅
 - ③県内の住宅生産事業者が施工した住宅
 - ④所定量以上の県産木材を使用した住宅
- ※森と住まいのエコポイント事業と併用可



安全・安心・快適な住まいづくり

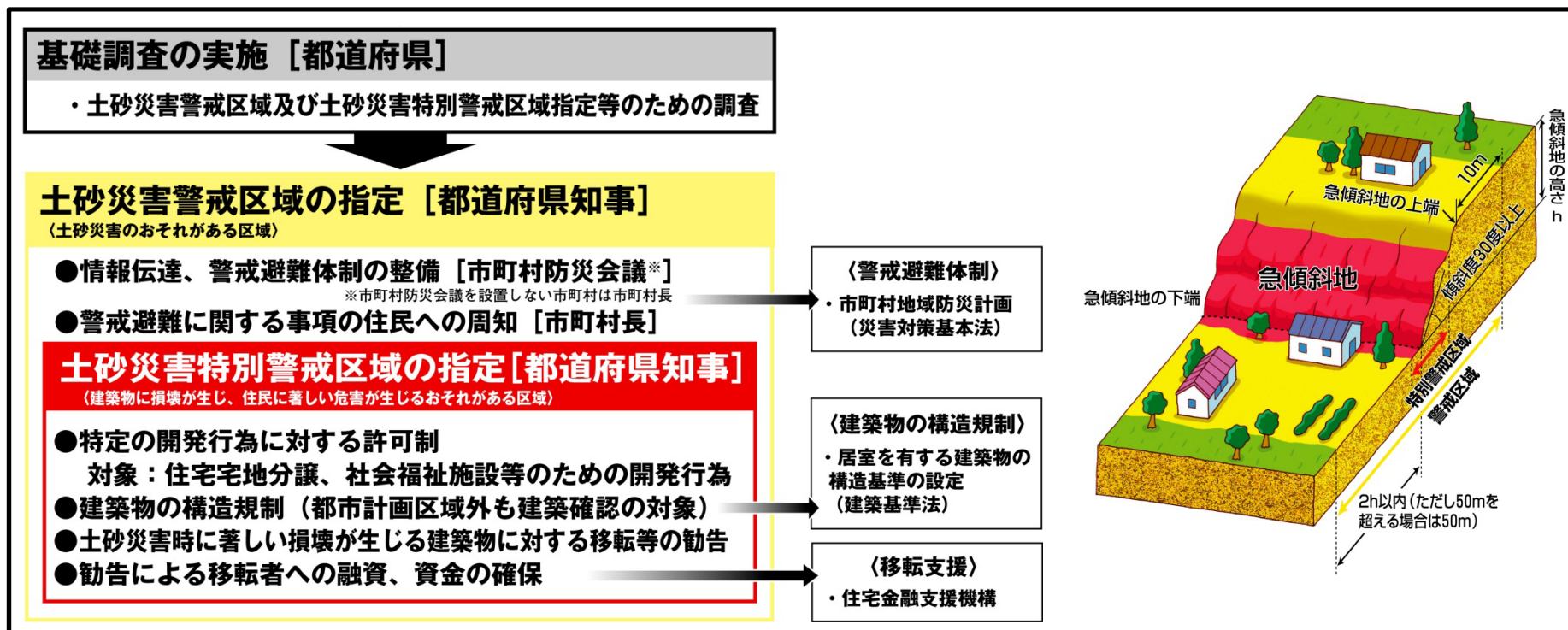


土砂災害警戒区域等を指定するための基礎調査を推進します

事業の概要

○平成26年8月豪雨により広島市で発生した土砂災害等を踏まえ、土砂災害から県民の生命や財産を守るため、土砂災害警戒区域等の指定に必要な基礎調査を追加で実施します。

◇交付金事業(砂防)



冬期間の安全・安心な交通確保を図ります

事業の概要

○安全・安心な交通確保に向け、迅速な除雪を行います。

◇除雪事業

会津地方での平成26年度の降雪状況は、
(2月10日現在)
近年稀にみる大雪となっているため、必要な
予算を確保し、安全安心な道路ネットワーク
を確保します。

